

紫波町民間提案制度事業に関する審査結果の公表

令和5年4月24日募集開始の「紫波町民間提案制度事業」について、企画提案の応募があり、「紫波町民間提案制度事業審査委員会」による審査の結果、採択予定事業として決定したので、下記のとおり公表する。

令和5年6月13日

紫波町長 熊 谷 泉

1 審査の概要

(1) 審査委員会の設置

事業提案の審査は、透明性及び公平性を確保することを目的として設置した町職員で構成される「紫波町民間提案制度事業審査委員会」(以下「審査委員会」という。)において行った。

(2) 審査委員会の実施

①日 時 令和5年6月6日(火) 午後2時30分～3時00分

②会 場 紫波町役場 3階 会議室 305

(3) 評価方法

事業者から提出された提案書により審査を行った。

2 提案事業

(1) 資格要件の審査

提出のあった誓約書に基づき調査を行った結果、提案事業者の要件を満たしていることを確認した。

(2) 提案事業「町内企業向け ICT 等の新技術を入れた雇用 DX 及び各種相談窓口設置」

① 事業者名

代表企業 ポート株式会社

グループ企業 SOKO LIFE TECHNOLOGY 株式会社

② 事業概要

ICTを活用した採用活動に不慣れな事業者を対象とした相談窓口を設置。

メタバース上での学生と町内企業間のマッチング機会を提供する「就活メタバース」等、ICTの技術を取り入れた実証事業の実施。

3 審査内容

(1) 採択予定事業の選定

提案を採択予定事業として決定した。

(2) 総評

ICT を活用した町内企業に対する採用支援は、人手不足の解消と雇用の確保に貢献することが期待されると共に、第三次紫波町総合計画で掲げる「雇用の維持・確保、能力開発を支援します」の計画達成に資すると考える。

また、メタバース上での学生と町内企業間のマッチング事業では、紫波町と接点の無い都市圏の若年層にも紫波町の情報を発信いただくことにより、新たな人材の確保が期待する。

商工会や町内企業と連携を図り、提案事業者が持つノウハウを十分に活かせる体制を図りながら、期待される効果が得られるように取り組まれない。

本事業が、紫波町内の雇用の確保において、新たな手法として成果を上げられるよう、互いに連携を図りながら事業が進められていくことを期待する。

紫波町民間提案制度事業審査委員会